

県央・湘南の 環境と共生する 都市づくりNEWS

新幹線新駅の実現を目指す、環境共生の都市づくり通信

- 2ページ 「夢はこぶ新幹線・私たちの未来のまち」 絵画コンクール
- 3ページ 「環境共生都市づくり事業」の認証を行いました
- 4ページ 新幹線新駅の受け皿となる「ツインシティ」のまちづくり

No.43

平成28年2月



「夢はこぶ新幹線・私たちの未来のまち」 絵画コンクール 平成27年度入賞作品



低学年の部 安田 航基 さん
(平塚市立山下小学校2年)

神 奈 川 県 知 事 賞



中学年の部 矢野 遼大 さん
(寒川町立南小学校3年)



高学年の部 武藤 広透 さん
(平塚市立吉沢小学校5年)

神奈川県東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会

神奈川県・相模原市・平塚市・藤沢市・茅ヶ崎市・厚木市・伊勢原市・海老名市・座間市・綾瀬市・寒川町・県市長会・県町村会・県商工会議所連合会・県商工会連合会

「夢はこぼ新幹線・私たちの未来のまち」 絵画コンクール

本同盟会では、寒川町倉見地区への東海道新幹線新駅誘致に取り組んでいます。

平塚市・寒川町の小学生を対象に、新幹線を身近に感じてもらい、新駅誘致の取組を広く知っていただくため、絵画コンクールを実施しました。【応募：30校、作品数：837作品】

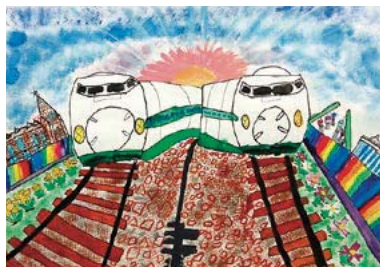
選考の結果、各賞を受賞した12作品を紹介します。

(神奈川県知事賞の3作品は表紙で紹介しています。)

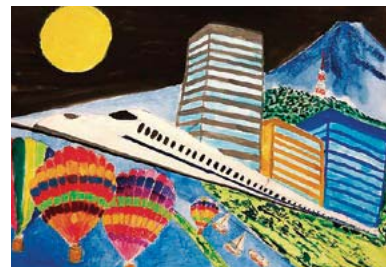
平塚市長賞



低学年の部 榎 爽良 さん
(平塚市立南原小学校 2年)



中学年の部 栗原 幹 さん
(平塚市立松原小学校 4年)



高学年の部 奥津 貴博 さん
(平塚市立吉沢小学校 5年)

寒川町長賞



低学年の部 菊地 陽向 さん
(寒川町立一之宮小学校 2年)



中学年の部 藤川 稜基 さん
(寒川町立旭小学校 3年)



高学年の部 竹内 聖斗 さん
(寒川町立旭小学校 5年)

ツインシティ賞



低学年の部 松原 秀 さん
(寒川町立旭小学校 2年)



中学年の部 浜中 蓮 さん
(平塚市立中原小学校 3年)



高学年の部 宮城 有佑 さん
(寒川町立一之宮小学校 5年)

応募作品の展示会、入賞者の表彰式を行いました

平塚市美術館 (平成27年10月29日～11月1日)

応募作品 25校463作品



寒川町民センター (平成27年11月25日～12月3日)

応募作品 5校374作品



「環境共生都市づくり事業」の認証を行いました

神奈川県は、県央・湘南地域で環境と共生する都市づくりを推進しています。その一環として、建物の整備やまちづくりの実施に当たり、環境に配慮した取組を実施するなど、一定の基準を満たすものを「環境共生都市づくり事業」として認証しています。平成27年9月29日、新たに2事業を認証しました！



いすゞ自動車ものづくりサービストレーニングセンター整備事業【認証第20号】



概要	いすゞ自動車の社内・グループ内の人材育成機能を集約し、新たな拠点となる、新研修センターを整備した。
事業者	いすゞ自動車株式会社
所在地	藤沢市土棚
設計者	株式会社坂倉建築研究所
施工者	清水建設株式会社
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> 敷地外周に植栽帯を配し、地域の良好な景観を形成 屋上に定格出力10kWの太陽光発電設備を設置 建築物の形状等を工夫し、風下地域への風通しに配慮 車いす使用者に配慮したエレベーターやトイレの整備

浜見平地区複合施設整備事業（BRANCH茅ヶ崎）【認証第21号】

概要	様々な世代の住民が暮らし、交流し、支え合う生活拠点を形成するため、公共施設と民間施設の一体的整備を行った。
事業者	大和リース株式会社
所在地	茅ヶ崎市浜見平
設計者	株式会社梓設計
施工者	日本国土開発株式会社
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> 壁面緑化、屋上緑化により、建物への熱負荷を抑制 屋上に定格出力20kWの太陽光発電設備を設置 災害時の避難施設として、自家発電設備を導入 各階にみんなのトイレ（障害者、高齢者をはじめ、誰もが円滑に利用しやすいトイレ）を整備するなど、バリアフリーに配慮



環境共生Q&Aコーナー

- Q. そもそも、「環境共生」って何ですか？
- A. 環境に対する影響をできる限り小さくするとともに、緑地や水辺など、身近な環境の恩恵を最大限に取り入れ、人間と環境がお互いに利益を与え合うことを目指す考え方です。
県では、新幹線新駅誘致地区であるツインシティを中心として、県央・湘南地域全体で環境共生の取組を推進しています。
- Q. どうして「県央・湘南地域」で取組を推進しているの？
- A. この地域には、丹沢大山山系、相模川、湘南海岸等の豊かな自然空間とともに、全国有数の技術・産業を有するなど、限らない発展の可能性があります。このようなことから、自然と人と産業が共生する取組を進めています。
- Q. 「環境共生都市づくり事業」として認証する意味は？
- A. 認証内容をPRすることで、環境共生の取組の普及を促し、本地域全体に取組を広げていくことを目指しています。

皆で取り組みましょう！ 環境に優しいまちづくり



エコバッグの利用



ガーデニング（植樹）



公共交通機関の利用



太陽光発電の導入

皆さんの行動1つ1つが、環境負荷の低減につながります。

新幹線新駅の受け皿となる「ツインシティ」のまちづくり

「ツインシティ」とは？



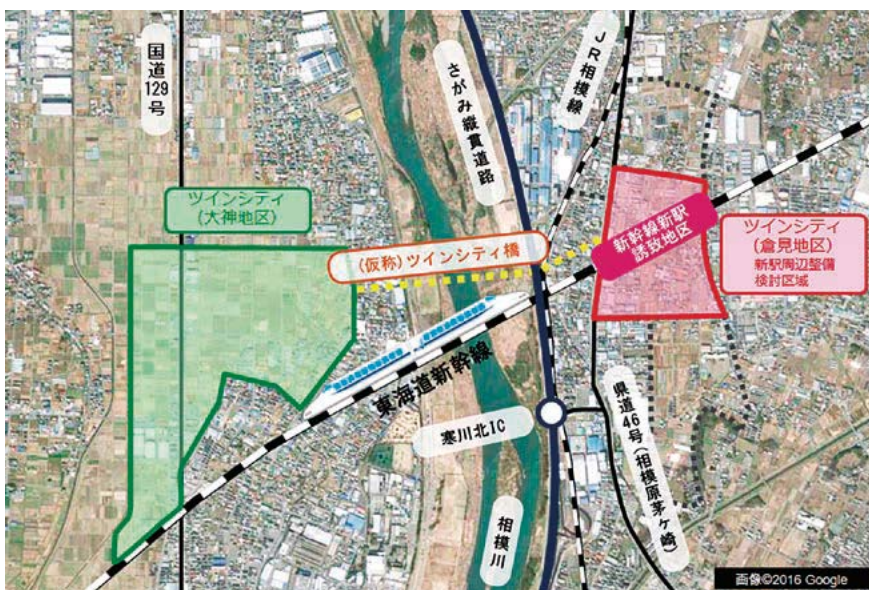
東海道新幹線新駅の誘致に取り組んでいる「寒川町倉見地区」と、相模川を挟んだ対岸の「平塚市大神地区」からなる、新たな双子のまちのことです。

新幹線新駅ができれば
どんなメリットが…？



- ・交通利便性が向上 → 全国主要都市への移動時間が短縮！
- ・産業活動が活性化 → ビジネスチャンスが拡大！
- ・都市・地域が活性化 → 商業施設等の整備で利便性が向上！
- ・知名度が上昇 → 観光客が増え、文化交流も盛んに！

ツインシティ両地区の状況



平塚市大神地区

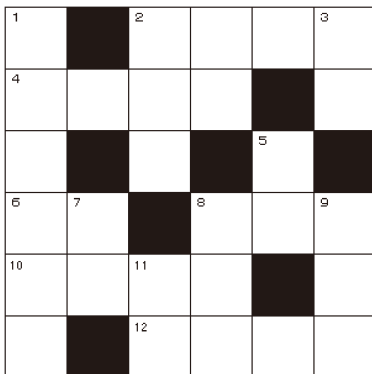
- ・大神地区では、平成27年8月、土地区画整理組合の設立が認可され、事業が始まっています。
- ・今後は、土地区画整理事業により、道路・公園等の公共施設や宅地造成工事、新たな企業の立地、小学校・住宅の建設等が進められる予定です。

寒川町倉見地区

- ・倉見地区では、町北部の核となる新駅誘致地区周辺のまちづくりについて、今後も引き続き、地元との協議を進めていきます。

新幹線新駅誘致 クロスワードパズル

クイズに挑戦・理解度チェック！



【タテのカギ】

- 1 平塚市・寒川町の両地区からなる、新たな双子のまちのこと。
- 2 市に住んでいる住民のこと。平塚〇〇〇、〇〇〇団体、〇〇〇ランナー。
- 3 ヨコ12の地区は、平塚市総合計画で、市の〇〇の核として位置づけられています。
- 5 〇〇を天に任せる。勝負は時の〇〇。
- 7 縁起の良い魚。エビで〇〇を釣る。めで〇〇。
- 8 西太平洋にある、200余りの小さな島々からなる国。〇〇共和国。
- 9 本同盟会では、寒川町〇〇〇地区への新幹線新駅誘致に取り組んでいます。
- 11 東海道新幹線は、白い車体に〇〇いラインが入ったデザインです。

【ヨコのカギ】

- 2 本同盟会では、東海道新幹線の〇〇〇〇誘致に取り組んでいます。
- 4 東海道新幹線新駅への交通アクセス整備の一環として、相鉄〇〇〇〇線の湘南台駅以西への延伸に取り組んでいます。
- 6 上（ウエ）の対義語。縁の〇〇の力持ち。
- 8 タイヤのチューブに穴が開いて空気が抜けること。
- 10 正装する時に用いる、宝石・花などをちりばめた女性用の頭飾りのこと。
- 12 平塚市〇〇〇〇地区では、平成27年8月、土地区画整理組合の設立が認可されました。

クロスワードの答えは、本同盟会のホームページ（アドレスは下部↓）に掲載しています！

神奈川県 県土整備局 都市部 環境共生都市課

電話045-210-6033 FAX045-210-8879 E-mail (下記ホームページの「お問い合わせフォーム」をご利用ください。)

期成同盟会ホームページ <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/p19860.html>
同盟会についてもっと詳しく知りたい方は、ホームページをご覧ください！

新幹線新駅同盟会

検索